

認定特定非営利活動法人  
しみん基金・こうべ

2020 年度事業報告書



2021(令和3)年5月

## 総括

2020年度はコロナ禍に始まり、さまざまな社会課題が顕在化した。市民活動全般においても、大切な人の繋がりづくりが難しく活動が困難な状態が続いている。当基金も助成事業は99年からの本事業で初の非公開による審査会とし、昨年度事業助成期間を3か月間延長し、成果報告会も中止とした。寄付・募金活動も、景気悪化によって寄付が集まらず苦戦が続いている。しかしこのような時こそ、厳しい状況に置かれている人に寄り添い、支援している市民活動団体をエンパワメントする必要がある。

助成審査会は非公開ながらも例年通り助成し、特別賞、黒田裕子賞も贈呈した。また第4回寄付が繋げる人 育てるまち tanimatching も他団体の協力も得て、前回並みの寄付額を確保し、5団体に助成した。さらに市民活動応援サイト「つなごう神戸」のリニューアルや、トップページで「コロナに負けない活動特集」と題し、コロナだからこそその活動を実施している団体取材・掲載することで、団体を応援し、他の団体への情報提供とした。現在の当基金でできる範囲は小さく、大きなファンドのように社会的インパクトのある事業はできないが、これらの活動を通じて、微弱ながら市民活動の活性化に寄与することができた。

## 成果と課題

### ①助成事業

基金助成は例年どおり助成ができたが、はあ〜とふるふぁんどは兵庫県遊技業組合の決定により途中で中止となった。コロナ禍でクラウドファンディングによる個々の寄付集めが浸透していく中、20年間同じ形で継続してきた当基金助成事業の見直しについては持ち越しとなったままである。

### ②寄付・募金事業

昨年度作成した遺贈寄付のパンフレットを配布した。今後遺贈寄付獲得に向けた活動を強化していく。一方寄付付き商品でご協力いただいていたウェスティンホテル淡路のラスティン商品が終了したが、それ以外の新しい寄付システムの開発は手を付けられていない。

### ③中間支援事業

タニマッチングは会場参加とオンライン参加のハイブリット型で開催し、発表団体への助成だけでなく、プレゼンテーションブラッシュアップのための伴走支援を実施することができた。つなごう神戸では企業、地域団体、大学など多様なセクターによるマッチングサイト運営を続けたことで、来年度からのKIITO内社会貢献フロア事業へとつながった。

### ④運営管理

年度当初より事務局長が休職し8月末で役職を降りた。このため年間通して事務局体制が例年より手薄であることに加え、今年度は認定NPO法人格の更新年であり、申請書類の提出や現地検査があり多事多繁となったが、無事認定法人格は更新することができた。

# 目次

総括	2
目次	3
1 助成事業	
ア) しみん基金・こうべ助成事業	
①2020 年度助成事業	4
②2020 年度しみん基金・KOBE 特別賞	6
③2020 年度黒田裕子賞	6
④2019 年度助成事業成果報告会	6
イ) はあ〜とふるふぁんど支援事業	6
2 寄付・募金活動	
ア) 寄付金・募金受入	7
イ) イベント募金	8
①こうべ・あいウォーク 2021	
ウ) 協働企画型寄付システム	8
①古着チャリティ事業	
②寄附つき商品(有馬ソルトクッキー、ラストイン商品、耐震補強パワープレート)	
③Yahoo ネット募金	
④カイトリ	
⑤モノキフ	
⑥その他	
エ) 遺贈寄付	9
3 中間支援事業	
ア) 「つなごう神戸」運営事業	10
イ) 第4回寄付がつなげる人 育てるまち tanimatching	11
ウ) 震災25年「共助を支える資金の流れを考える」座談会	12
エ) 広報・情報発信	12
4 運営管理	
ア) 認定NPO 法人格更新	13
イ) 会議	13
ウ) 管理棟	14
エ) 運営上の重要事項	14

# 1 助成事業

## ア)しみん基金・こうべ助成事業

### ①2020 年度助成事業

#### 1)助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

#### 2)応募対象者

1. 阪神淡路大震災被災 10 市 10 町を原則に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2. 自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3. 団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体
4. 正味財産が 2,000 万円以下の団体

#### 3)助成金額

2020 年度助成事業は、助成総額 250 万円を助成しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 50 万円</b> を上限とする。	
	助成総額は 150 万円までを予定。	助成総額は 100 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

#### 4)助成事業の内容

1. 2020 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。  
B. 地域との連携の観点を重視する。  
上記 A B の一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。
2. 助成対象期間：2020 年 10 月 1 日～2021 年 9 月 30 日まで。
3. 選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。
4. 助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は対象外。

5. 申請受付期間；2020年7月20日（月）～2020年8月31日（月）  
 個別相談団体数：延べ9件  
 申請受付団体数：29団体（一般枠；25団体、特定枠；4団体）

5) 書類選考 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施した。

開催日時：2020年9月15日（火）13:30～15:30  
 場 所：しみん基金・こうべ事務所  
 形 式：理事会にて審議  
 選考結果：12団体（一般枠；10団体、特定枠；2団体）

6) ヒアリング調査 書類選考された12団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒアリング調査を実施した。

期 間：2020年9月27日（日）～10月2日（金）  
 形 式：当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

7) 審査会 書類選考された12団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。

なお今年度は、コロナ禍のため審査会を非公開とし、プレゼンテーション団体も発表時間以外は退出していただいたり、オンラインでのプレゼンテーションを希望する団体にはその希望に添えるようにするなどの工夫をした。

開催日時：2020年10月20日（水）13:00～17:00  
 会 場：神戸デザイン・クリエイティブセンター  
 出席審査員（順不同・敬称略）：  
 津久井進（審査員長）、相川 康子、鷲本 郁、脇田 顕辞、岡野 亜希子、  
 藤本 真里、本荘 雄一、山田 剛司、高田 佳代子

8) 助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の7団体（一般枠；5団体、特定枠；2団体）の各事業に合計2,420,000円（一般枠；1,500,000円、特定枠；920,000円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	NPO 法人ガジュマルの船	摂食障害をはじめとする精神疾患当事者が生きたい社会へ
	2	がん患者グループゆずりは	がん患者グループゆずりは 2020年度下期～2021年度上期度活動
	3	NPO 法人淡路島アートセンター	田舎の景観再生・持続可能なくらしワークショップ事業
	4	インターナショナル セワ ソサエティー	在日外国人のより良い未来作り
	5	NPO 法人 そらしど	神戸市内の障がい児に関する情報整理と発信イベント開催
特定枠	T1	被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	＃神戸で出来る復興支援 神戸写真洗浄&プチ防災セミナー
	T2	復興支援ボランティア白樺隊	D I Y復興ドームプロジェクト

9) 覚書締結・助成金交付

上記各団体とオンラインにて、2020年11月2日（月）に助成金交付に関する覚書を読み合わせ、郵送にて締結した。また、11月24日（火）に、各団体に対して助成金を交付した。

## 10) 助成先団体活動レポート

例年、助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信しているが、今年度はコロナ禍のため、2 団体のみ訪問した。

- ・ 7/9 : 被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」
- ・ 10/7 : Interdisciplinary Art Project Kobe(IAPK) 実行委員会

## ②2020 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は**まんぷく茶屋**に決定し、2021 年 2 月 15 日に訪問し贈呈した。

## ③2020 年度・第 4 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、2017 年度より創設されました。

9 月理事会の審議の結果、第 4 回の受賞者は**特定非営利活動法人リーフグリーン**に送ることに決定し、上記の審査会にて贈呈した。

## ④2019 年度助成先事業成果報告会

2019 年度助成事業（助成対象期間を 3 か月延長：2019 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日）について、2021 年 1 月末日までに事業報告書を提出頂いた。また、事業成果報告会については、コロナ禍のため中止し、ホームページ上で成果を掲載した。

## イ) はあ〜とふるふぁんど支援(ボランティアあしすと部門)事業(受託事業)

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。(はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋)

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

- ・ 主催：はあ〜とふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
- ・ 支援対象 兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
- ・ 支援金額 全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

### ① 2020 年度事業

- ・ 4/3 予備審査会

※ 4/13 に兵遊協理事会にて 2020 年度事業は中止と決定された。

### ② 2021 年度事業

- ・ 申請受付期間 2021 年 1 月 5 日（火）～3 月 5 日（金）
- ・ 申請受付団体数 50 団体

## 2 寄付・募金活動

### ア) 寄附金・募金受入

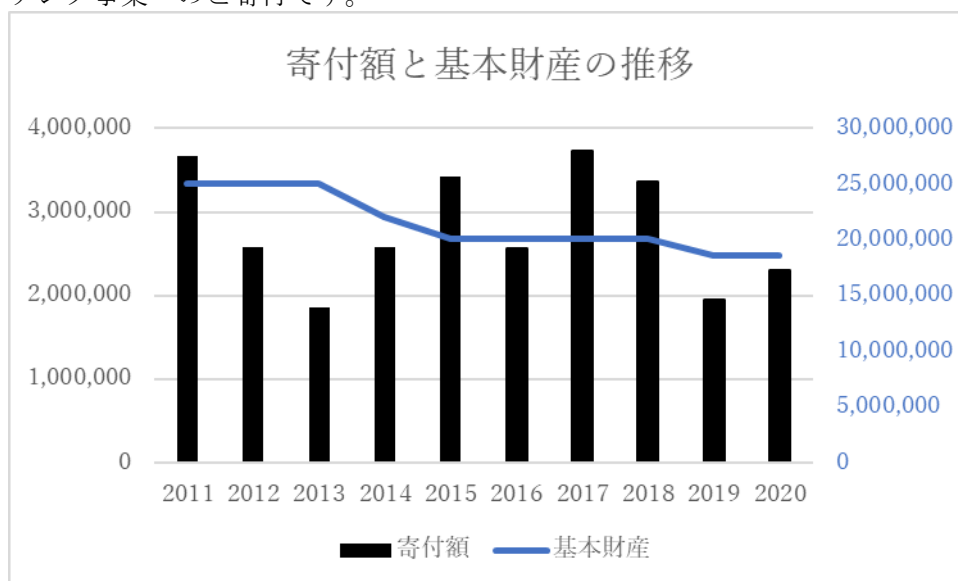
以下のみなさんより寄付金を頂いた。(敬称略・順不同)

中谷 豊	飛田 雄一	中島 秀男
瀬戸口延恵	大崎 育代	橋口 博文
山口 一史	高橋 俊行	佐藤 庸安
室崎 益輝	木村 暉美	黒田 益巨*
畑 文隆*	山田 剛司	鷺本 郁
脇田 顕辞	白井 一彦*	勝部 慶子*
松元 隆平*	山下 香	三ヶ本義文
葉坂 茂夫*	植田 雅人*	中村 順子*
中村 保佑*	高島 章光*	荒井 雄一*
崔 舜記*	戎 正晴*	戎 晴彦*
戎 康宏*	河合 将生*	石田 佑*
谷口 昌良*	二木 一夫	田中 かおり
安原 武志	白水 士郎	東 晃佑
(株)フルハウス※	(株)フルハウス技研※1	(有)神戸国際マーケット
ヤフー(株)	芦屋西宮市民法律事務所	(有)ボック※1
(株)夢舞台ウエスティンホテル淡路※1	(株)ロック・フィールド*	(有)神輝興産*
(株)読売甲南販売*	(株)FATE*	(株)ティーエムエス*
(株)エン*	(株)アイビーオフィス*	生活協同組合コープこうべ*
信成物産(株)*	(株)MANIX*	(株)モイスティーナ美容研究所*
(株)ユーアイ*	大阪 A&M 法律事務所*	(株)きんぎょ*
(一財)大吉財団*	宗教法人与楽寺*	(株)東天閣*
(株)タカラヤ*		
こうべあいウォーク 2021 実行委員会		
しみん基金・こうべ事務所募金箱		
神戸国際交流フェア実行委員会※2	(株)フェリシモ※2	
(株)夢舞台グランドニッコー淡路※2		

**総額 ¥2,297,516.-**

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。

なお、※1印は寄付つき商品によって、※2は現物寄付によってご寄付を頂きました。\*印はタニマッピング事業へのご寄付です。



## イ) イベント募金

### ① こうべ・あいウォーク 2021 (協働事業)

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして、オンラインにて開催した。クレジットや銀行振り込み、Tポイントにてご寄附いただいた。

- 主催：こうべ・あいウォーク 2021 実行委員会 ((特活) 神戸まちづくり研究所、ふたば学舎、(認定特活) まちコミュニケーション、(認定特活) しみん基金・こうべ)
- 協力：近畿労働金庫
- 日時：2021年1月11日(月・祝) 9:30~13:00
- 場所：長田区(大国公園、カトリックたかとり教会、鉄人28号、大正筋商店街、ふたば学舎(旧二葉小学校)、丸互市場、本町筋商店街、水笠通公園、御蔵南・北公園など)
- 実績：寄附金額/¥204,477

## ウ) 協働企画寄付システム

### ① 古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としている。引き続き(有)長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店3店舗に「古着寄附BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄附の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。5月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄附を呼びかけた。

■提携先：(有)神戸国際マーケット 寄附金額：¥212,720

### ② 寄付つき商品

#### 1) 有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋菓子「ボックス」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10枚入り、1080円・税込)をボックスの各直営店等にて販売し、その年間売上高の3%が当基金へ寄付された。

■提携先：(有)ボックス 寄附金額：¥22,443

#### 2) ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラストイン」商品

引き続き、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラストイン」商品(ぬいぐるみ等)9品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売し、その年間売上高の3%が当基金へ寄付された。

※ウェスティンホテル淡路が営業終了し、ホテルグランドニッコー淡路になったため9月末で終了した。

■提携先：(株)夢舞台 寄附金額：¥25,102

#### 3) 耐震補強金具パワープレート

昨年度から、(株)フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の5%が当基金へ寄付された。毎月施主あてにお礼状を送付した。

■提携先：(株)フルハウスマイル・(株)フルハウス技研 寄附総額：¥695,800

### ③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo! ネット募金」にて、余ったTポイントや期限切れ間近のTポイントを寄付できる仕組みに登録している。今年度は内容を更新した。また2021年あいウォークはオンライン開催だったため、ご寄付はこちらのサイトからいただいた。

■提携先：ヤフー(株) 寄附金額：¥22,037 (あいウォーク分募金は含まず)



④ カイトリ

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録している。

■提携先：(株) シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄附金額：¥0

⑤ モノキフ

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録している。

■提携先：(一社) ウルノス 寄附金額：¥0

⑥ その他

1) ろうきん NPO 寄付システム 提携先：近畿労働金庫、 寄附金額：¥12,000

2) 募金箱・自販機募金 協力設置場所：3ヶ所 募金金額：¥57,853

3) 印税寄附 「災害看護の本質」による印税寄附 寄附金額：¥0

4) Gochiso レストランで食事をすると寄付できるしくみ 寄附金額：¥0

**エ) 遺贈寄付**

遺贈のご案内パンフレット配布

2019年度末に作成したパンフレットを、弁護士協会、司法書士協会、行政書士協会へ配布した。

### 3 中間支援事業

#### ア) 「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、マッチングサイトとして、神戸市との協働で運営した。

#### 1) 運営協議会

##### ①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBÉ、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市企画調整局つなぐラボ、社会福祉法人神戸市社会福祉協議会

②協議会の実施：第 1 回：緊急事態宣言下のため開催中止（メールにて事業計画送付）、  
第 2 回：11 月 13 日（金）、第 3 回：3 月 4 日（木）

#### 2) 実施内容

##### ①サイト管理

問い合わせ日常業務対応  
メルマガ発信 75 号～96 号・SNS 活用  
メール不通団体への連絡・処理  
行政情報転載

##### ②新設

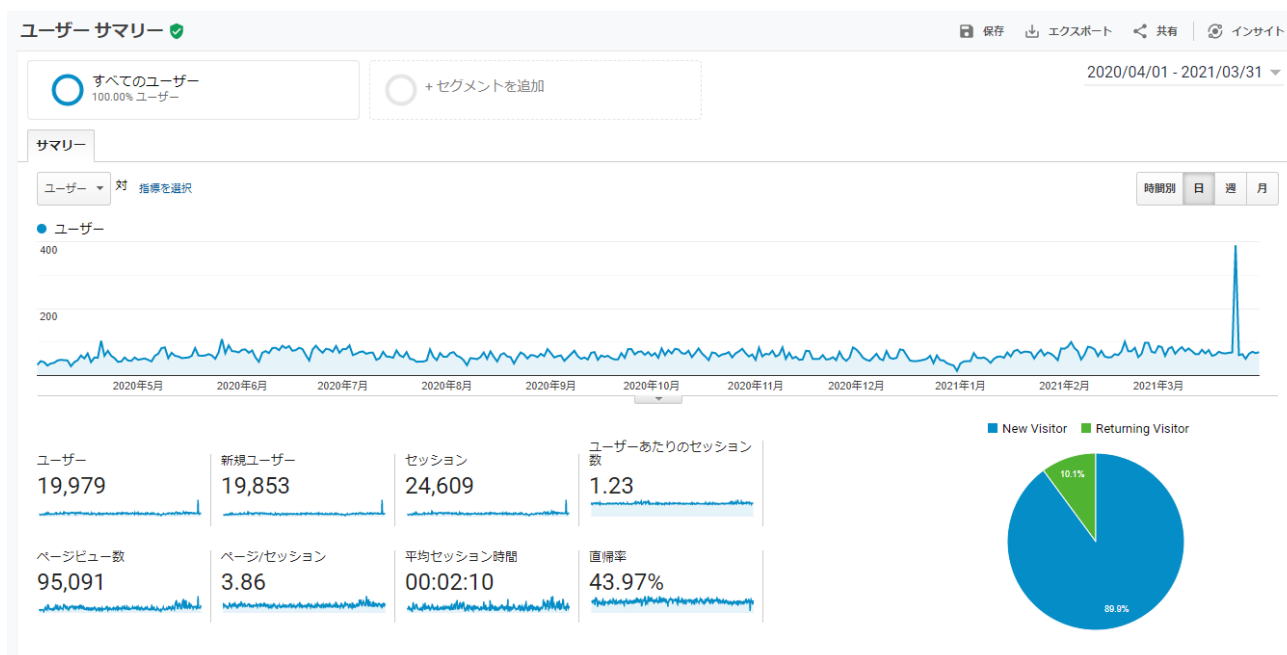
トップページに「コロナに負けない活動特集」新設  
・ 団体のコロナ禍における活動事例紹介  
・ ㈱フェリシモ、グラントニッコー淡路のご協力で紹介団体に商品進呈

##### ③協賛金獲得営業活動

##### ④事業自己評価

#### 3) 成果

①登録団体数：535 団体（前年度 11 団体増）、登録個人数：381 人（前年度 14 人増）



## イ) 第4回寄付がつなげるひと 育てるまち Tani matching

2017年2月より「チャリティ・パーティ Tani matching」を3回にわたって実施してきた。

4回目をむかえる今回は、当初6月開催を予定していたが延期となり、開催が危ぶまれたが、社会の新たな形を見据え、コロナ市民活動を盛り上げるため、「with コロナ つながり方の新しい形」という切り口で、工夫やアイデアでコロナと共存していこうとしている団体を、会場参加とオンライン参加の併用という初めての形で応援した。

- 開催日時：2020年11月28日（土）14:00～17:00
- 開催場所：神戸酒心館ホール
- プログラム内容：
  - ・オープニングセレモニー
  - ・「市民活動団体」プレゼンテーションタイム  
一心同体、健康寿命を伸ばす豊寿会、神戸いたやどばあちゃん  
NPO 法人そらしど、みんなのごはん
  - ・参加者と「市民活動団体」の交流タイム
  - ・マッチングタイム／結果発表
  - ・エンディングセレモニー
- 主・共催：認定NPO法人しみん基金・KOBE、  
認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸  
認定NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室
- 後援：兵庫県、神戸市、一般社団法人神戸青年会議所、(社福)神戸市社会福祉協議会
- 助成：特定非営利活動法人市民社会創造ファンド
- 協賛：神戸酒心館
- 協力：NPO法人ひがしなだコミュニティメディア、江副真文、神戸スクラム
- 成果：
  - ・申し込み人数：個人19人20口、企業・団体20人20口（オンライン含む）
  - ・寄附金：¥600,000
  - ・市民活動団体：5団体、11名（オンライン含む）
  - ・助成金額：¥450,000
  - ・スタッフ：19名（神戸スクラムから派遣された大学生2人含む）
  - ・神戸青年会議所に実行委員会に加わっていただき、寄付者集めにご協力いただいた。
  - ・初めての会場リアル参加とオンライン参加との併用の形で実施した。会場が無線wifiだったため通信容量の問題や、ハウリング対策のため、オンラインの2班は別個室とするなど様々な制約の中での開催を強いられた。概ね好評ではあったものの、オンライン参加者には会場の状況が中継されたが、会場にはオンライン参加者の状況がわからず、一体感に欠けるという声もあった。
- その他：
  - ・実行委員会の開催・・・2019/11/18、2000/1/7、2/17、3/31、6/23、7/9、7/28、9/9、10/7、11/4、11/19

## ウ) 震災25年「共助を支える資金の流れを考える」座談会

昨年度震災25年ならびに、当基金設立20周年事業として、「共助」を支える資金の流れを実際につくってきた団体やその受益者に登壇頂き、その社会的成果とこれからの課題を語り合うシンポジウム開催を予定していたがコロナのため中止し、代替案として同じテーマでの座談会を開催した。その内容を文字にお越し、ニュースレター7月号に掲載した。

- 日時：2020年7月5日（日）14:30～15:30
- 場所：協働と参画のプラットフォーム
- 協力：被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」

## エ) 広報・情報発信

- ① ニュースレター発行：3回
  1. 第51号：2020年7月、第52号：2020年12月、第53号：2021年3月
  2. ホームページに掲載
- ② ホームページ、SNS：トップページ、助成事業等の適宜更新
  1. 最新記事を18本掲載。FB：最新記事を9本掲載
- ③ メルマガ発行：5回
- ④ 検索サイト Google 広告による広告掲示回数(2020年度)
  1. 表示回数回：20,559回 クリック回数：1350回 クリック率：6.75%

## オ) NPO 支援活動

- ① 県内助成団体情報交換会
  - 第1回 9月18日(金)15:00
  - 第2回 2月12日(金)14:00
- ② 日本ファンドレイジング協会関西チャプター・事務協力

## カ) 神戸新聞事業社との連携による防災啓発イベント事業

コロナ禍により、カンパイ KOBE 自体が中止となったため、本事業も中止した。

## 4 運営管理

### ア) 認定 NPO 法人格更新

平成 27 年に取得した認定法人格が令和 2 年 10 月 22 日までの認定のため、2020 年 6 月、認定更新書類を神戸市企画調整局に提出し、12 月 2 日・11 日に現地調査を受けた。その際、当基金の 2018 年度までの決算書に、はぁ〜とふるふぁんど事業は収益事業と明記していたため、納税の必要があるのではないかと指摘された。12 月 16 日に税務署を訪ね事業内容を詳細まで説明し問い合わせたところ、22 日に以下の回答があった。

当該事業は実費弁償にあたるため、確認申請書を提出すれば、法人税基本通達 15-1-28 に基づき 5 年間は収益事業としない。

このため 2021 年 1 月 7 日に提出書類の説明を受け、19 日に確認申請書並びに添付資料をそろえ税務署に提出したところ、2 月 4 日付で認められた。

これにより、2 月 19 日付で、神戸市より認定更新の通知があった。

### イ) 会議

#### ① 定時総会

緊急事態宣言下のため、参加は最少人数とし、書面表決で実施した。

開催日：2020 年 5 月 26 日（火）18:00～19:00

開催場所：しみん基金・こうべ事務所

出席会員数：21 名（うち委任状提出 17 名）、正会員数：33 名

審議事項：（1）2019 年度事業報告並びに決算報告

（2）2020 年度事業計画案並びに予算計画案

（3）役員選任について

（4）定款変更について

（5）基本財産取り崩しについて

#### ② 四役会議

1. 2020 年 5 月 7 日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：2019 年度総会総会に付議する事項、審査員の変更

2. 2020 年 9 月 2 日（水） オンライン開催

審議事項：KIITO 案件、休眠預金申請、助成事業の開催方法

3. 2020 年 2 月 22 日（月） オンライン開催

審議事項：2020 年度事業報告・決算見込み、実費弁償、遺贈ルール、就業規則、ボランティアルーム廃止について、来年度事業計画案

#### ③ 理事会

1. 2020 年 9 月 15 日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：2020 年度助成事業書類選考、第 4 回「黒田裕子賞」の選考、公開審査会の開催方法、KIITO 案件

2. 2020 年 10 月 20 日（火） 開催場所：神戸デザイン・クリエイティブセンター

審議事項：助成先団体・金額の決定、「しみん基金 KOBE 特別賞」の選考  
基本財産の取り崩しについて

3. 2021 年 3 月 12 日（金） 議案書郵送による表決

審議事項：2020 年度事業報告・決算見込み、就業規則、来年度事業計画案

#### ④ 監査 2021 年 4 月 30 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

監事（敬称略）：森田拓也、濱西敏郎

#### ⑤ 理事・審査員合同会議

2020 年 7 月 14 日（火） 開催場所：神戸青少年会館

議事内容：助成概要の変更点、公開審査会までのスケジュール、審査基準、ヒアリングシートについて、意見書について、助成規定 2 種

## ウ) 管理等

- ①所轄庁への事業報告書提出 6/19
- ②認定法人関係報告書提出 6/19
- ③会員向けに、年賀状・毎月お誕生日カードの送付
- ④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳 (未収を含む)	未納者数
個人	31	29	1名死亡(団体賛助会員へ変更)、 1名退会	290,000	29人×1万円、	4人
団体	2	2		60,000	2団体×3万円	
合計				350,000		

## エ) 運営上の重要事項

- ①休眠預金資金分配団体への応募→不採択。

5月27日(水)より6月12日(金)まで「資金分配団体」への新型コロナウイルス対応緊急支援の公募があり、当基金も「複合災害への備えと被災地支援助成事業 ～コロナ禍での新たな被災地支援と人材育成～」事業で申請を出し、6月24日オンラインにて村井副理事長、戸田職員がヒアリングを受けた。審査の結果、7月10日(金)付で不採択の通知を受けた。

その後、7月17日(金)に、採択された「資金分配団体」として20の団体名を公表された。

- ②デザイン・クリエイティブセンター神戸内社会貢献フロア事業への協力

2020年8月21日(金)にデザイン・クリエイティブセンター神戸内社会貢献フロア事業への協力要請を受けた。9月2日(水)の四役会議で協議し、受託することを決定し、主に以下の事業を行うことになった。

- 月1回の運営会議
- 月2回の相談事業
- 年1回のイベント開催

- ③基本財産の取り崩しについて

10月20日(火)の第2回理事会の決議に基づいて、11月20日(金)に100万円を基本財産から運用財産に繰り入れた。

- ④持続化給付金への申請

10月28日(水)に事前確認事務センターに申請をし、11月17日(火)に事前確認書を受領したため、11月17日(火)に持続化給付金事務局に申請をし、12月9日(水)に給付金を受領した。これにより年度末に、取り崩した100万円を基本財産に戻入した。

- ⑤緊急雇用安定助成金への申請

年度初めより休職していた江口職員が8月31日付で事務局長を退任し、非常勤職員として復帰したが、2021年1月14日に再度緊急事態宣言が発令されたため、1月18日(月)から3月15日(月)まで休業とし(2月10日より週1回の勤務)、緊急雇用安定助成金を申請した。